

貸借対照表

(2022年3月31日現在)

(単位:千円)

資産の部		負債及び純資産の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	688,463	流動負債	659,269
現金預金	4,338	買掛金	363,191
電子記録債権	235	未払金	9,015
売掛金	423,658	未払連結納税	116,462
製品	38,875	未払消費税	36,034
原料	87,225	未払費用	61,289
貯蔵品	16,382	法人税等充当金	7,687
前払費用	21,891	事業税等引当金	36,407
短期貸付金	94,804	前受金	4,737
未収入金	51	預り金その他	1,313
仮払金	1,000	賞与引当金	21,510
		デリバティブ債務	1,618
固定資産	506,519	固定負債	18,251
有形固定資産	368,818	退職給付引当金	5,585
建物	114,796	役員退職引当金	12,610
構築物	104,522	繰延税金負債	56
機械及び装置	22,292		
車両及び運搬具	24,184	負債の部合計	677,521
工具器具備品	13,384		
一般用土地	89,637	(純資産の部)	517,460
無形固定資産	4,273		
システム開発費	4,273	株主資本	475,784
		資本金	30,000
投資その他の資産	133,426	利益剰余金	445,784
投資有価証券	99,751	利益準備金	7,500
出資金	110	任意積立金	100,000
長期前払費用	618	繰越利益剰余金	338,284
敷金	23,000	(うち当期純利益)	(305,674)
その他の投資	9,946	評価・換算差額等	41,675
		その他有価証券評価差額金	42,734
		繰延ヘッジ損益	▲ 1,058
資産合計	1,194,982	負債及び純資産合計	1,194,982

個別注記表

(2022年3月31日現在)

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

・時価のあるもの

期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法によって処理し、売却原価は移動平均法により算定しております)。

(2) デリバティブの評価基準及び評価方法

時価法

(3) たな卸資産の評価基準及び評価方法

先入先出法による原価法

(貸借対照表価額は、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

(4) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっております。

・有形固定資産

定額法によっております。

・無形固定資産

(5) 引当金の計上基準

従業員の賞与の支給に充てるため、支給見込額の当期負担分を計上しております。

・賞与引当金

・退職給付引当金

退職時に見込まれる退職給付の総額のうち、期末にまでに発生していると認められる額(期末自己都合要支給額)から、中小企業退職金共済制度により給付される額を控除した見込み額を計上しております。

・役員退職引当金

役員退職金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額の100%を計上しております。

(6) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

・消費税及び地方消費税の会計処理方法

税抜方式により処理しております。

・連結納税制度

連結納税制度を適用しております。

・ヘッジ会計の方法及び方針

ヘッジ会計の方法は、繰延ヘッジ処理を採用しております。

ヘッジ方針は、市場相場変動に伴うリスクのヘッジを目的として、実需にもとづく債権または債務を対象にデリバティブ取引を行っており、デリバティブ取引に関する管理規定に基づき取引を行い、ヘッジの有効性の判定を含めたリスク管理を実施しております。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額 506,331 千円

(資産別内訳)

建物	101,164 千円
構築物	92,001 千円
機械及び装置	177,185 千円
車両及び運搬具	112,055 千円
工具器具備品	23,925 千円

(2) 関係会社に関する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権	288,084 千円
短期金銭債務	11,001 千円

3. 損益計算書に関する注記

(1) 特別利益の主な項目

2.5tフォークリフト2台下取り	1,210 千円
------------------	----------

(2) 特別損失の主な項目

固定資産減却簿価及び費用(白河工場北側境界防音壁)	1,082 千円
棚卸資産(貯蔵品)の減却(会社パンフレット)	2,421 千円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1)当事業年度の末日における発行済株式の総数 普通株式 10,000 株

(2)当事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項

・2021年9月27日の取締役会において、次の通り決議されました。

①配当金の総額	100,000 千円
②配当金の原資	利益剰余金
③1株当たりの配当額	10,000 円
④基準日	2021年9月30日
⑤効力発生日	2021年9月30日

・2021年12月24日の臨時株主総会において、次の通り決議されました。

①配当金の総額	180,000 千円
②配当金の原資	利益剰余金
③1株当たりの配当額	18,000 円
④基準日	2021年12月24日
⑤効力発生日	2021年12月30日

・2022年3月28日の臨時株主総会において、次の通り決議されました。

①配当金の総額	100,000 千円
②配当金の原資	利益剰余金
③1株当たりの配当額	10,000 円
④基準日	2022年3月28日
⑤効力発生日	2022年3月31日

当事業年度配当合計額 380,000 千円

5. 1株当たり情報に関する注記

・1株当たり純資産額	51,746円09銭
・1株当たり当期純利益	30,567円44銭

6. 当期純利益額

当期純利益 305,674 千円

7. 重要な後発事象

該当事項はありません。 以上